

「賞金首」参加規約

私（以下、「参加者」といいます）は、株式会社 AbemaTV（以下、「主催者」といいます）が主催する「賞金首」（以下、「番組」といいます）へ参加するにあたり、「賞金首」参加規約（以下、関連する注意事項等も含めて「本規約」といいます）に同意の上、参加を申し込みます。

1.主催者

番組の運営・管理は主催者（主催者が委託した制作会社等の第三者を含み、以下同様です）が行います。主催者は円滑に番組を進行するほか、本規約・ルールに定められていない事象が発生した場合やルールを適用することが著しく公平性を欠く結果となる場合の裁定権を有します。

2.参加資格

参加者の番組への参加資格は以下の通りです。

- (1) 本規約へ同意すること
- (2) 番組公式ウェブサイト（以下、「公式サイト」といいます）から参加エントリー（以下、「エントリー」といいます）を行い、参加資格を得ていること
- (3) 主催者が定めた各ゲームタイトルにおける対戦形式に同意すること
- (4) 番組に出演する時点で満 16 歳を超えていること。ただし、番組に出演する時点で満 20 歳未満の場合は、親権者の同意を得た上で主催者から送られる参加同意書および賞金振込口座が提出できること（参加者本人名義に限ります）
- (5) 番組へのエントリー受付期間中、主催者からの連絡を受け取れること（2日以上連絡が取れない場合は参加資格を失う場合があります）
- (6) エントリー情報に虚偽がないこと
- (7) 参加の応募が多数の場合、抽選により番組に出演する方が選ばれることに予め同意すること
- (8) 番組の出演手続きの際に公的機関の発行する身分証明書（生年月日が記載されているもの、有効期限内のもの、コピー不可）を提示できること

- (9) 高校生の場合、在籍する学校の発行する顔写真付きの学生証、または顔写真付きの生徒手帳、在学証明書を提示できること（身分証明書として認められるものと、認められないものは「10 本人確認書類」の通りです）番組の収録日において、貴重品・私物の管理は参加者本人が行い、主催者は、一切の責任を負わないことに同意すること（スタジオに鍵付きのロッカーを完備しております）
- (10) 日本国内に居住していること
- (11) 日本語で主催者や他の出演者等と円滑にコミュニケーションが取れること
- (12) 主催者に所属する者、または株式会社サイバーエージェントグループの役職員（常駐の業務委託経験者やアルバイトも含みます）ではないこと
- (13) エントリー時点から直近 6 ヶ月以内に株式会社サイバーエージェントグループに所属（常駐の業務委託経験者、アルバイトも含みます）していないこと
- (14) 主催者より番組出演禁止処分を受けていないこと（主催者が配信する他番組を含む）
- (15) 番組で使用するゲームタイトルに関する転載系まとめサイト（攻略情報を掲載する掲示板、情報サイト、およびその他ファンサイト、並びに、ゲームタイトルを提供する企業の許諾を得ることなくゲーム内画像・テキスト等を使用した情報サイトおよびその他ファンサイトなどを指します）の運営に関与していないこと
- (16) RMT（リアルマネートレード；ゲーム内で手に入れたアイテム等を他のユーザーと実際の金銭や金銭に変わるもので取引をすることをいいます）関連企業に所属していないこと
- (17) 番組において氏名、年齢、肖像、住所などの個人情報を主催者に提供し、主催者やメディア各社による写真撮影や取材、それらの利用を許諾すること

3.番組の構成

番組は、一般抽選で選ばれた挑戦者と番組からマッチメイク枠として招待された挑戦者が「賞金首」（主催者が指定するプレイヤーを指します）と対戦をする形式で構成されています。一般抽選および招待枠と呼ばれた番組出場者（以下、「挑戦者」といいます）は、番組内で「賞金首」と対戦し、番組が用意したルール（賞金首対戦会）で勝利すれば番組から賞金 100 万円（源泉税控除前、消費税別途）を獲得できます。

4.エントリー

- (1) エントリーは、番組公式サイト上のエントリーページを通じて行います。
- (2) エントリーの前に、「2 参加資格」を満たしているかご確認ください。

(3) エントリー時には、以下項目の登録が必要です。

- ① 氏名（本名）
- ② ゲーム内の名前または番組内で公開する際のハンドルネーム
- ③ メールアドレス
- ④ 携帯電話番号
- ⑤ 住所

(4) エントリー時に入力する参加者の氏名、携帯電話番号、メールアドレスなどの個人情報^{*}は、本人確認、主催者と参加者との連絡や番組の内容に関する通知のために使用します。なお、ゲーム内の名前やハンドルネームについては、他社の既存の製品名やサービス名を含む名称を使用することはできません。エントリー後に発覚した場合は、主催者は参加者に対し、ゲーム内の名前、または出演時のハンドルネームについて変更を要請でき、参加者はその要請に従う必要があります。

※エントリー時に入力された個人情報は、本規約で明示する目的の範囲で主催者が利用し、株式会社 AbemaTV プライバシーポリシー (<https://abema.tv/about/privacy-policy>) に従い、適切に管理します。

(5) 参加者は、番組参加中の肖像・ゲーム内の名前・年齢および自己紹介などの情報が、主催者および番組関係者が作成する番組、ウェブサイト、番組関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて、将来にわたって使用される可能性があることを了解し、付随して主催者および大会関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによるあらゆる利用を承諾し、これにつき、肖像権、パブリシティ権その他の権利を一切行使しないものとします。

(6) 番組は、本規約の「2 参加資格」を満たす方であれば、誰でも参加エントリーできます。

(7) 番組の内容、参加条件、開催日時等の変更については事前に参加者に告知するように努めますが、緊急を要する場合においては、事前告知無しで変更される場合があります。事前告知を行わず変更を行う場合、主催者は変更後速やかに公式サイト上その他適宜の方法で告知を行うものとします。

5.番組で行われるゲームタイトルの対戦について

番組で行われる各ゲームタイトルの対戦は、それぞれ以下の通りです。なお、以下に定める内容に限らず、主催者から不正とみなされる行為を行なった場合には当該不正を行った挑戦者に対し、ペナルティ等を与えることがありますので予めご注意ください。

- (1) 「ストリートファイターV」

【AbemaTV ウルトラゲームス収録放送】(挑戦者、招待枠の挑戦者の計8名が出演できます)

・下記に記載されていない事項については、原則主催者の決定に従ってください。

- 1) 原則として、番組収録スタジオ外からの試合参加は認められません。ただし、主催者の判断により当該スタジオ外からの試合参加を認めた場合はその限りではありません。
- 2) 主催者は、独自の裁定権により、所定日時の試合スケジュールを変更することができます。スケジュールを変更する場合は、主催者より可及的速やかに挑戦者に通知します。
- 3) 審判による誤審がある場合、判定結果が変更される場合があります。
- 4) 主催者は独自の裁定権により、試合中又は試合終了後に、公正な判断が下されたかを判断し、公正でないとは判断された場合、主催者は審判内容を無効とする権利を有します。
- 5) 主催者は、いかなる場合においても、あらゆる事項に最終決定を下す権利を有します。
- 6) 挑戦者が本人以外の名義で出場すること(なりすまし行為)は、一切禁止とします。発覚した場合は、参加資格を取り下げます。

【対戦ルール】

- ① 使用するモードは「VERSUS」とします。
- ② プラットフォームはPlayStation®4とします。
- ③ 賞金首3人目まで、対戦は1ラウンド99カウント、3ラウンド制とし、3試合先取で勝利とします。
- ④ 賞金首4人目は、対戦は1ラウンド99カウント、3ラウンド制とし、5試合先取で勝利とします。
- ⑤ 挑戦者は、出演確定時に主催者に申請したキャラクターのみ使用が可能です。キャラクターは2キャラまで申請できます。主催者へ申請以外のキャラクターの使用は禁止とします。挑戦者が、事前に申請したキャラクターとは別のキャラクターで対戦を行った場合は、挑戦者の敗戦となります。なお、賞金首には使用キャラクターの制限はありません。
- ⑥ コスチュームについては、レインボー・ミカのコスチューム「職業」以外は使用可能です。
- ⑦ 1P、2Pのサイド選択については、1P側を賞金首・2P側を挑戦者とします。
- ⑧ 対戦中にOptionボタン・PSボタンを押すなど、ゲームの一時中断を起こした場合は、当該事象を起こした者がそのラウンドを失います。ただし、相手対戦者が試合の続行を希望した場合は、ポーズを解除し、対戦を再開することができます。
- ⑨ 主催者側が用意した機材の不具合・トラブル等による試合中断については、協議の上、可能な限り状況を再現して試合を再開します。ただし、状況再現が困難な場合、主催者及び対戦者同士の協議により、再試合に変更することができます。

- ⑩ コントローラーは、原則として、挑戦者自身が持ち込んだコントローラーのみ使用することができます。ただし、挑戦者自身による管理を徹底することを条件とし、挑戦者が持ち込んだコントローラーが不調を起こした場合は、挑戦者はそのラウンドを失います。
- ⑪ 機材が故障した場合、選手には進行中のゲームを中断して代替品を入手する選択肢が与えられます。ただし、新しい機材は直ちに用意するものとし、代替機材が通知から5分以内に用意できない場合、現在の機材でプレイを続けるか試合を放棄するかを選択してください。なお、代替機材が入手できた場合、選手はオプションボタンの設定や動作の確認をすることができ、動作はPAUSEMENUのコントローラー設定のボタンプレビューでのみ確認できます。
- ⑫ 進行中のゲームが中断された場合、報告した選手は現行のラウンドを放棄するものとします。
- ⑬ ゲーム間であればペナルティを受けることなく機材を交換することができます。この場合、交換した挑戦者には、次のゲームが始まる前にボタン類を設定する時間（5分間）が与えられます。
- ⑭ ボタンチェックに関してはキャラクターセレクト画面中のキーコンフィグ画面（ボタンプレビュー）で実施します。
- ⑮ 連射ボタンの使用は禁止とします。
- ⑯ レガシーコントローラー、改造コントローラーについては持ち込み、及び使用は禁止します。使用が発覚した場合は、失格とする場合があります。
- ⑰ Vトリガーについて、初回試合時は挑戦者から選択することとします。ただし、賞金首は挑戦者のVトリガー選択を待つことなく自らのVトリガーを決定することができます。その場合に賞金首はペナルティを受けることはありません。
- ⑱ 試合終了後に両対戦者はVトリガーを再度選択することができます。直前の対戦の敗者は、勝者よりも後にVトリガー選択を決定する権利を有します。
- ⑲ 試合終了後に、直前の対戦の敗者はキャラクター変更をすることができます。
- ⑳ ステージ選択は、「ランダム」にて決定します。ただし、「The Grid」「Kanzuki Beach」「Skies of Honor」「Flamenco Tavern」は、バトルセッティングにより、選ばれないように設定されます。誤ってランダム以外を選択した場合は即座に審判が指摘し、ランダム選択に設定し直します。

(2) 「PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS」

【AbemaTV ウルトラゲームス収録放送】(挑戦者 1 チーム(2名)、招待枠の挑戦者 1 チーム(2名)の計4名が出演できます)

・下記に記載されていない事項については、原則主催者の決定に従ってください。

- 1) 1チーム (DUO) は必ず2名で構成されていること。
- 2) 補欠選手の登録は認めません。
- 3) やむを得ない事情でチームに欠員が出た場合は、そのメンバーを除いて大会を進行します。その場合のスコアは該当メンバーを未出場として0点とします。
- 4) 対戦に使用するマップは「ERANGEL」とします。
- 5) ゲームモードは「TPP」を使用します。
- 6) レッドゾーンは無効化します。
- 7) 他設定が変更される場合は、番組主催者から別途通知します。
- 8) 挑戦者は主催者が作成した指定のカスタムサーバーへ接続する必要があります。サーバー名とサーバー接続パスワードは放送前に挑戦者へ伝えられます。
- 9) 全プレイヤーは準備完了後、試合開始まで主催者の許可なく試合サーバーから離脱することは出来ません。何らかの理由で試合サーバーから離脱する場合は必ず、運営スタッフに確認を取ってから離脱してください。
- 10) ゲームスタートと同時にゲームサーバー側で接続が切断された場合等について、一度ゲームをスタートし、有効試合と審判が判断した後は、原則として再試合もリホストも実施しません。ただし、例外として全てのオブザーバーは何らかの理由でゲームスタートできなかった場合は必ずリホストされます。
- 11) ゲームスタート後、ゲームサーバー側で接続が切断された場合、再接続機能を使って復帰できればそのまま試合に参加可能です。
- 12) 接続切断後、再接続で復帰できなかった場合、そのプレイヤーはデスしたものと扱います。なお、主催者が、以下に例示する禁止行為を発見した場合、禁止行為をした挑戦者を強制的に退場させることができるものとします。
 - ※接続に関する不具合に関して、主催者は一切の責任を負わないものとします。
 - ※主催者に許可なく無断でカスタムサーバーへの接続パスワードを関係者以外に公開する行為は禁止しています。
 - ※ゲームタイトルの開発元・販売元並びに主催者が提供していない外部ソフトウェアを使用する行為は禁止しています。
 - ※チーミングや談話などの他プレイヤーと結託して不当に試合結果を操作したり本来の DUO 以外のチームと協力したりする行為は禁止しています。

※チートツールを含む不正ツールを使用する行為は禁止しています。

※主催者から許可を得ていない外部ツールを使用する行為は禁止しています。

※ゲーム内で物理的に移動・滞在出来ない地形、立入り出来ない場所に無理して

侵入し、キャラクターが行動不能となった場合、プレイヤーの自己責任とし

再試合は実施しません。行動不能になる理由としては以下のような場合があります。

⇒鉄条網と建物の間や、狭い鉄条網の穴を無理やり乗り越えようとする場合

⇒建物の壁の近くに車を停めて、建物と車の間にキャラクターがスタックする場合

⇒車で車幅と同等の狭さの箇所を高速で通過しようとして爆発した場合

⇒開始した直後、オブジェクトのレンダリングが終了していない状態で、

無理矢理オブジェクト内に侵入した場合

⇒ジャンプやクライミングアクションのアニメーションバグを利用して窓や壁に

スタックした場合

- 1 3) ゲーム内において物理的に移動または滞在出来ない地形などにゲーム内の不具合を利用して他のプレイヤーを攻撃、キルした場合は、該当プレイヤーとその所属 DUO が獲得した全てのキルポイントと順位を無効とし失格処分とします。

物理的に移動できない箇所 としては以下のような場合があります。

※階段がないところに特定の不具合を利用して故意的に登った場合。

ただし、他の建物の上部から落下などで移動する場合は除外します。

※岩のオブジェクトなどでしゃがみや伏せを繰り返しオブジェクトの内部に入り込み(グリッチ)他のプレイヤーを攻撃する場合

- 1 4) プレイ時に、丘や階段、身を隠せる箱の周辺でメンバーにアイテムをドロップして渡した場合、アイテムがオブジェクトの中に入ってしまい消失する不具合が稀に発生する場合がありますが、再試合などは実施いたしません。

- 1 5) 銃器類を装填する際に装填音がサウンドループする場合は該当銃器を一度ドロップし、再度拾得すること。解決しない場合は再接続する。ただし、再接続中に試合は中断しませんので、ご注意ください。

- 1 6) ゲーム内においてゲームタイトルの開発元・販売元から正当に認めれていない移動方法を使用した場合、該当選手とその所属 DUO が獲得した全てのキルポイントと順位を無効とし失格処分とします。認められていない移動方法には以下の方法があります。

※ジャンプ中にしゃがみや伏せを入れることで不正にジャンプの移動距離を伸ばす移動方法

- 1 7) いかなる理由においても収録当日エントリー時点で登録した参加者が番組の収録に参加できない場合は、失格となります。

- 18) 番組が定めたレートのキルポイントと順位ポイントの合計点により、試合の勝敗を決めます。
- 19) 「賞金首対戦会」では挑戦者チームは、番組が用意したプレイヤー集団「賞金首」3チーム(6名)とキルポイントと順位ポイントの合計点で勝敗を決定し、プレイヤー「賞金首」3チーム全員に勝利することができれば賞金を贈呈します。
- ※ただし、「賞金首」側の合計得点は3チーム(6名)のうち上位2名のポイントの合計とします。
- ※賞金は、1チーム(DUO)に対し100万円(源泉税控除前、消費税別途)となります。

6.禁止事項

参加者/挑戦者は以下の行為を行ってはなりません。

- (1) 本規約に違反すること。
- (2) 番組運営に関する情報を、許可無く外部へ公開すること。
- (3) 参加時の申告内容に虚偽のものを記載して参加すること。
- (4) 対戦中、主催者の許可なく、ポーズ(一時停止)した、あるいはポーズを解除する行為
- (5) 番組への出場権を自分以外の他者に譲渡・販売すること。
- (6) 定められた時間に定められた場所に集合しないこと。
- (7) 番組収録開始後に主催者に無断で棄権し、離脱すること。
- (8) 主催者の番組進行上必要な指示、要請に従わないこと。また、番組進行、運営を意図的に妨害すること。
- (9) 主催者の番組進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、番組主催者に虚偽の申告をすること。
- (10) 主催者に無断で対戦中のゲームを強制終了するなど、故意に試合およびバトルを続行不可能にすることおよびそれに準ずる行為。
- (11) 対戦相手や他のプレイヤーへ賞金を分配する、もしくはその約束を打診すること。
- (12) 意図的に敗北するよう他のプレイヤーに働きかける、もしくはその働きかけに応じて意図的に敗北すること。
- (13) ゲーム以外の方法によって勝敗を決定しようとする事。
- (14) 対戦中、主催者に無断で対戦相手や運営スタッフ以外の者とコミュニケーションを取ったり、自身の対戦における助言を受けたりすること。
- (15) 運営スタッフの許可なく、対戦中にメモを取るなど、対戦に関する記録を取る事。

- (16) ゲームに影響を与えるようなキーボード、コントローラーおよびマウスの拡張機能を使用する行為
- (17) 対戦中、プレイしているアプリケーション以外の情報を閲覧したり、試合に必要な機材以外の電子機器（スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット PC など）を操作したりすること。
- (18) 各種ゲーム（ストリートファイターV、PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS を指し、以下同様です。）の脆弱性や不具合を故意に利用すること。
- (19) 主催者が用意した機材に、無断でアプリケーションをインストールすること。
- (20) 公序良俗に反する、卑猥、差別的、攻撃的、肖像権を侵害する可能性のある固有名詞、その他不適切なゲーム内の名前・ハンドルネームを使用すること。
- (21) 番組スタジオ内外や SNS など、各種ゲーム、番組および主催者（株式会社サイバーエージェントグループを含みます）の信用を失わせるような言動、他の選手に対する暴言やハラスメント行為、暴力、他の選手を煽るなどの非紳士的行為を行うこと、その他各種法令に反する行為を行うこと。
- (22) 顔や身元を隠す服装や、公序良俗に反する格好で番組収録会場に入ること。
- (23) 各種ゲーム利用規約に違反すること。
- (24) 番組に関して賭博を行うこと。
- (25) 反社会的勢力と関係すること。
- (26) 以下の物やサービスを販売、あるいは提供している者とスポンサー契約を結ぶこと、または以下の物やサービスを宣伝すること。方法は限定せず、発言の他、ゲーム内の名前を利用するものや、宣伝となるような服装を着用して出場することも対象とする。
- (27) ポルノ、たばこ、アルコール、賭博、不法なデジタルコンテンツその他日本国内で販売が禁止されている物やサービス
- (28) 『ストリートファイターV』 その他ゲームタイトルの開発元・販売元のゲームの利用規約に違反するサービス
- (29) 『ストリートファイターV』 その他ゲームタイトルの開発元・販売元の事業と競合する物やサービス
- (30) 『PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS』 その他ゲームタイトルの開発元・販売元のゲームの利用規約に違反するサービス
- (31) 『PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS』 その他ゲームタイトルの開発元・販売元の事業と競合する物やサービス

7.ペナルティ

- (1) 参加者が本規約に違反したと主催者が認めた場合、違反した選手にペナルティを与えます。
- (2) 与えるペナルティは軽いものから順に警告、バトルの敗北、試合の敗北があり、悪質さや影響の大きさなどを考慮し、主催者が決定します。
- (3) 同一の人物が繰り返し、本規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられます。
- (4) 主催者は与えたペナルティを、番組公式ウェブサイト上などで公表できるものとします。
- (5) 参加者が本規約に違反したことにより、主催者、ゲームタイトルの開発元・販売元に損害を与えた場合には、当該参加者に対して、損害賠償請求等の法的措置をとる場合があります。

8.免責事項

- (1) ゲームサーバーのトラブルや天災等やむを得ない事情が発生した場合、番組放送を延期、中断する場合があります。主催者の責任によらない不可抗力による変更時は、賞金等の支払いを行わない場合があります。また、不可抗力時、主催者は参加者に対してその責任を負わず、番組への参加のために要した諸経費の支払請求の一切を受け付けません。
- (2) 参加者同士のトラブルや、参加者が本規約に違反したことにより生じた損害や不利益について、主催者は、主催者の指示や対応に重大な責任がある場合を除き、一切の責任を負いません。

9.規約の変更

- (1) 主催者は、予告なく本規約を変更する権利を有します。
- (2) 本規約が変更される際は、公式ウェブサイト上で告知され、その時点で発効するものとします。

10.本人確認書類

番組収録日に有効なもののみが、身分証明書として認められます。当日に有効ではないものについては、いかなる理由をもって身分証明書としては認められません。

(身分証明書として認められるもの)

- ・ 在籍する学校の発行する学生証や生徒手帳、在学証明書
- ・ 運転免許証
- ・ 旅券（パスポート）
- ・ 船員手帳
- ・ 海技免状
- ・ 小型船舶操縦許可証
- ・ 猟銃・空気銃所持許可証
- ・ 宅地建物取引主任者証（宅地建物取引士証）
- ・ 電気工事士免状
- ・ 無線従事者免許証
- ・ 認定電気工事従事者認定証
- ・ 特殊電気工事資格者認定証
- ・ 航空従事者技能証明書
- ・ 動力車操縦者運転免許証
- ・ 教習資格認定証
- ・ 運転経歴証明書（平成 24 年 4 月 1 日以後に交付されたものに限る）
- ・ 住民基本台帳カード
- ・ 在留カード
- ・ 仮滞在許可書
- ・ 特別永住者証明書
- ・ 写真付き身体障害者手帳（写真貼替え防止がなされているもの）
- ・ 療育手帳
- ・ 健康保険被保険者証
- ・ 国民健康保険被保険者証
- ・ 船員保険被保険者証
- ・ 後期高齢者医療被保険者証
- ・ 介護保険被保険者証
- ・ 共済組合員証
- ・ 国民年金手帳
- ・ 印鑑登録証明書
- ・ 船員保険年金
- ・ 厚生年金保険年金手帳
- ・ 児童扶養手当証書

- ・ 共済年金証書
- ・ 住民票の写しもしくは住民票記載事項証明書
- ・ 戸籍の附票の写し（謄本もしくは抄本）
- ・ マイナンバーカード

（身分証明書として認められないもの）

- ・ マイナンバー通知カード
- ・ 公共料金の領収書

11.変更履歴

2018 年 4 月 19 日、初版発行

2018 年 5 月 1 日、改訂

2018 年 5 月 24 日、改訂

2018 年 5 月 30 日、改訂

2018 年 7 月 11 日、改訂

2018 年 8 月 29 日、改訂

12.お問い合わせ先

shokinkubi@cyberagent.co.jp